

## 北総モラルアップ通信

子ども・職員・保護者・地域の未来にむけて！「ていねいに、大切に」



## 【今月のテーマ】

令和7年度 北総教育事務所スローガン「T・T・4C」

T(丁寧に) ・ T(大切に)

Condition (コンディション) ・ Communication (コミュニケーション)

Compact (コンパクト) ・ Colorful (カラフル)

今年度、北総教育事務所では、「T・T・4C」をスローガンに掲げ、市町教育委員会及び各学校、関係機関等とコミュニケーションを密にしながら、丁寧に・大切に取組を進めているところです。学校は、夏季休業を終え、4月からの教育活動を振り返りつつ、2学期の活動を全教職員協力のもと進められているところかと思えます。子どもたちの笑顔のためにも、オンとオフの切り替えをしっかりと行い、心身ともにコンディションを整えていただきたいと思います。

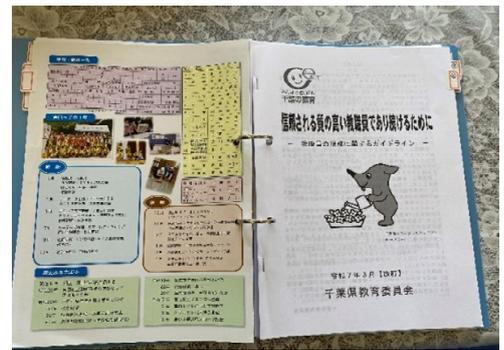
さて、今年度も5月から所長等学校訪問を実施しているところですが、各学校におかれましては、授業の準備はもちろん諸表簿の整理や校内環境整備等にご準備いただきありがとうございます。どの学校でも、子どもたちが生き生きと活動し、笑顔で子どもたちと向き合う先生方の姿を見ることができました。その中で、「不祥事根絶、危機管理、人材育成」について、参考となる取組を紹介させていただきたいと思えます。より良い実践を参考に、現在の取組がさらにコンパクトにできないかという視点を大切にしてください。そして、先生方の良さがあふれたカラフルな学校にしていきたいと思います。今後の訪問もよろしくお願いいたします。

## 【不祥事根絶】

## ○教職員の服務に関するガイドラインを研修に活用

令和7年3月に改訂された同ガイドラインを週指導記録に綴じ込み、常に携帯するとともに、不祥事根絶に係る校内研修で活用している。

校内で作成した「不祥事防止に係る年間計画」のもと、各担当が同ガイドラインに記載されている内容で研修を企画した。研修では、読み合わせにとどまらず、ロールプレイ等を交えながら主体的な研修を実施した。資料を用意する時間も短縮され、同ガイドラインの有効的な活用につながった。

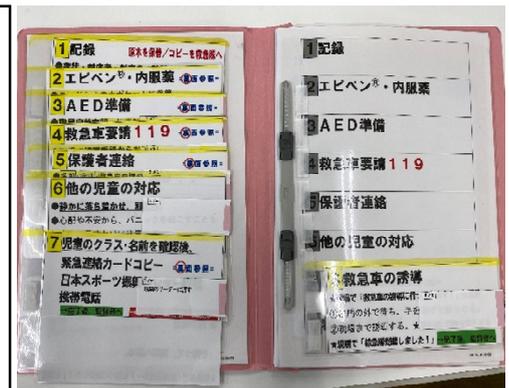


## 【危機管理】

## ○万が一を想定した臨場感のある職員研修で対応力を身に付ける

アナフィラキシー症状への対応を校内研修で実施した。養護教諭を中心に、誰が何を行うのかを明確にしたカードを用意し、万が一の場面で冷静に適切な行動がとれるよう研修を行った。実際の場面でを行う行動が書かれたカード（1番から7番まで）がファイルに貼り付けられており、済んだカードは別のページに張り替えていく等、適切な対応をとれるよう工夫している。

万が一を想定した研修を実施することで、臨機応変な対応力に加え、児童生徒の命を守るための行動力を身に付けることにつながった。



## 【人材育成】

### ○交換授業等を活用した多面的・多角的な指導体制

子どもの良さや課題を多面的・多角的にとらえるため交換授業等（朝の会・給食指導）を実施し、一人の子どもに対して複数の職員が関わるようにしている。学校全体で一人一人の成長を見守る姿勢や職員の連携強化につながった。

また、若手、ベテランの壁を越え、より良い実践や指導方法を共有することで、若年層の人材育成にとどまらず、中堅層やベテラン層の指導力向上にもつながった。

## 学校安全の手引き

千葉県教育委員会  
児童生徒安全課  
学校安全の手引き  
参考資料・作成例等

学校安全計画作成の  
参考にしてください。



児童生徒等の生命や身体の安全を確保し、安心して生活できるように、校舎等内外の施設・設備を点検し、危険を事前に発見するとともに、それらの危険の除去等の改善措置を講じることが重要です。

## 安全・安心な学校環境に向けて…Let's Check!

### 【校舎内外の施設・設備の安全点検と事後措置】

- 安全点検の実施要領が作成され、全教職員の共通理解が図られている。
- 安全点検は年間を通じて計画的に行われている。
- 安全点検は同じ箇所を複数の職員で点検したり、点検場所をローテーションしたりするなど、
- 安全点検や事後措置の記録が適切に管理され、安全指導や安全管理に役立てられている。
- 鍵の管理及び不審者等の侵入に対する対策が講じられ、適切に実行されている。
- 校内で死角や密室となり得る箇所について、第三者の協力を得るなどして点検している。
- トイレや部室、児童生徒が着替え場所として使用している教室等に不審物や不自然な箇所がないか定期的に点検している。



### 【学校生活の安全管理】

- 保健日誌等から児童生徒等の怪我や事故の発生状況やその原因について全教職員で把握し、似たような怪我や事故の防止に努めている。
- 様々な活動の場所において、児童生徒等の安全を確保するための使用上のルールなどが明確にされている。また、児童生徒等がその必要性を理解して使用上のルールを守り、安全に活動することができている。

## 令和7年度教頭研修会・ミドルリーダー研修会

7月31日（木）多古コミュニティプラザにて、教頭研修会・ミドルリーダー研修会を開催しました。主体的な研修会を目指し、参加者からのアンケートをもとに人材育成や保護者対応について、パネルディスカッションを通して考えを深めるなど、参加型になるよう内容を工夫して実施しました。



北総モラルアップ通信を  
より良いものにするために、  
読んでいただいた皆様から  
ご意見ご感想をよろしくお願い  
いたします!!